

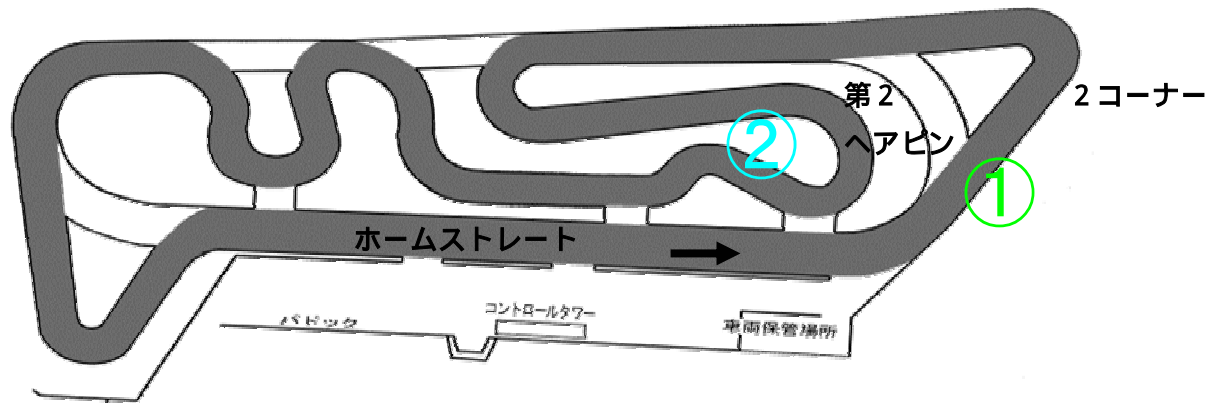
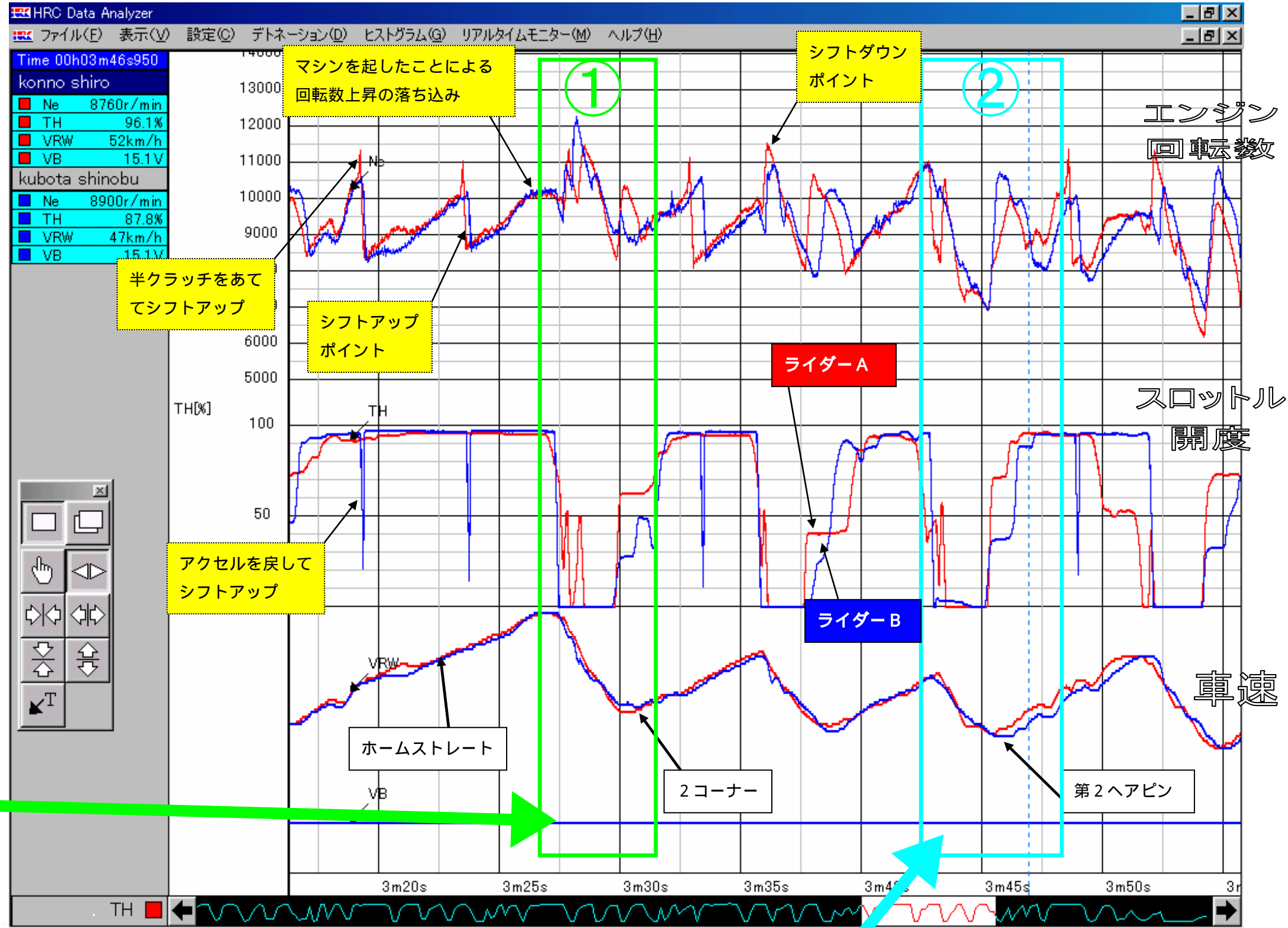
# ログデータ解析例

実際に2人のライダーに乗ってもらった走行データを基にこのグラフから分かる事を説明します。

他人とデータを比較したり、自分自身で走り方(ライン取りやギヤポジション等)を変えているいろいろなデータを比較していくと、ベストラインが見えてくるでしょう。

ライダーA : 赤グラフ  
ライダーB : 青グラフ

**チェックポイント**  
高速の1コーナー。ライダーAは進入時に車速が落ちないように、シフトダウン時にアクセルで合わせたりしています。2コーナーの進入ではブレーキでしっかり車速を落とし早めに大きくアクセルを開けています。  
一方ライダーBは1コーナー進入時にエンジンブレーキが効き過ぎてスピードが落ちすぎています。2コーナーの進入ではライダーAより高いコーナリングスピードで入っていきませんが、しっかりと向きが変わっていないのか、出口でアクセルを開けることが出来ず一度閉じていることが分かります。結果としてその後のストレートでライダーAの方が、スピードがのっていることが読み取れます。



桶川スポーツランド

**チェックポイント**  
第2ヘアピンでは、ライダーAはライダーBに比べてブレーキングを遅らせ、コーナーの奥まで突っ込み、立ち上がりを重視しています。  
一方ライダーBは第2ヘアピンを、普通にアウト・イン・アウトで回っているため、回り込んでいた第2ヘアピン出口でライダーAよりアクセルを開けられなくなっています。